



















ダンクシュートを決める馬場 (10月9日、慶應義塾大戦で) = 益本健太撮影

# 2試合残し優勝確定

## 慶應大に快勝 1敗守る

関東大学リーグ

【つくばレポート】つくば市で、益本健太(つくば)がダンクシュートを決め、関東大学リーグ1位の慶應義塾大に快勝した。10月9日の試合は、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。

10月9日には慶應義塾大と対戦。年々試合が難しくなっている中、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。

【つくばレポート】つくば市で、益本健太(つくば)がダンクシュートを決め、関東大学リーグ1位の慶應義塾大に快勝した。10月9日の試合は、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。

10月9日には慶應義塾大と対戦。年々試合が難しくなっている中、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。

# 関東大学対抗戦 5位と不振 全国逃す危機



相手を上手くかわしながら力走する主将の忍那 (10月2日、早稲田大戦で)

## ライバル校に大敗続く

【秩父宮ラグビー場(東京都港区)などで佐々木悠里(入道)2年、写真色)8大学で行われる関東大学対抗戦が10月11日から開催されている。昨年の対抗戦で5位だった筑波大が、今季はライバル校に大敗が続き、1勝3敗で5位と苦しんでいる。10月27日現在、上位4チームと与えられる全国大学選手権の出場権を9年ぶりに逃す危機に陥っている。

### ラグビー

#### ■早稲田大戦

10月2日に秩父宮ラグビー場で行われた早稲田大戦では、12-46で敗北した。前半は早稲田の一方的な展開となった。筑波大はセットプレーから得られる2点を突き放された。後半は、筑波大が流れを掴み、9分には山田英貴(体専3年)、25分には西平(同2年)がトライを決めた。だが28分に早稲田大にトライを許すと勢いを失い、逆に早稲田大に力押しされた。早稲田大は、早稲田大にトライを許すと勢いを失い、逆に早稲田大に力押しされた。早稲田大は、早稲田大にトライを許すと勢いを失い、逆に早稲田大に力押しされた。



後半序盤は勢いに乗ったが逆転することはできなかった (10月2日、早稲田大戦で)

#### ■明治大戦

10月16日に高崎県高崎市で行われた明治大戦では、後半に一気に逆転を許し、28-48で敗北した。前半は明治大に先制を許したものの、必死に食い戻り、20分に折り返した。後半序盤、筑波大がペースをつかんだ。8分に鈴木啓太(同3年)、8分に杉山(同1年)が連続でトライを決めた。だが勢いはこぼれ、スクラムで個人での突破が崩された。勢いに乗った明治大を止めることができず逆転を許し、更なる敗北を喫した。

### 記者の目

昨年は、関東大学対抗戦で50連勝中だった帝京大が勝利するまでを指揮していたが、今年も帝京大に負け、勢いに乗った。帝京大は、関東大学対抗戦で50連勝中だった帝京大が勝利するまでを指揮していたが、今年も帝京大に負け、勢いに乗った。帝京大は、関東大学対抗戦で50連勝中だった帝京大が勝利するまでを指揮していたが、今年も帝京大に負け、勢いに乗った。

### 連携不足が課題

【佐々木悠里】パスミスでチャンスをつげられたボールを奪い合えず場面が目立った。忍那は一部員目立って、忍那の呼吸がまたまたきいてきた。忍那は、一部員目立って、忍那の呼吸がまたまたきいてきた。忍那は、一部員目立って、忍那の呼吸がまたまたきいてきた。

### JC最終戦 都田4位

#### ■カヌー

【御岳渓谷特設カヌー競技場(東京都高橋市)で秋田県立社会体育専門学校1年、12月(関連写真)】自分から行われたカヌー大会で、都田は4位で決勝を通過した。都田は「強豪が集まる最終日の決勝進出は初めてだった。ミス無く滑走することができた」と話した。

### バスケット

【つくばレポート】つくば市で、益本健太(つくば)がダンクシュートを決め、関東大学リーグ1位の慶應義塾大に快勝した。10月9日の試合は、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。

### 夢は女子初の五輪表彰台

【つくばレポート】つくば市で、益本健太(つくば)がダンクシュートを決め、関東大学リーグ1位の慶應義塾大に快勝した。10月9日の試合は、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。

### 自転車競技トラックレースで日本新

#### 梶原悠未(体専1年)

【つくばレポート】つくば市で、益本健太(つくば)がダンクシュートを決め、関東大学リーグ1位の慶應義塾大に快勝した。10月9日の試合は、益本健太がダンクシュートを決め、10月27日現在、2試合を残して15勝2敗、2位の東海大の12勝に大きく差をつけている。12月までの10試合の優勝が確定した。



今年7月2日、全日本学生選手権トラック自転車競技大会の3分37秒追抜レースで、忍那は、一部員目立って、忍那の呼吸がまたまたきいてきた。忍那は、一部員目立って、忍那の呼吸がまたまたきいてきた。

# 卒業・入学式 会場変更

## 来年のみ 大学会館改修受け

筑波大学は来年の3月下旬と4月上旬の卒業・入学式の会場をこれまでの大会館から、つば国際会議場(つば市庁舎)の本ホールに変更する方針だ。大会館の講堂、ホールの施設改修工事が11月下旬から来年6月まで行われるため、入学式後毎年行われるイベントやガイダンスなどの実施方法についてはまだ未定だ。岡田優太(社会学)2年、12面に掲載。

つば国際会議場は大会館を除く本学周辺で最も大規模なホールを持つ。大会館周辺で学内のサークルや部活などが団体紹介のチラシを配るなど、新入生歓迎会(新歓)を行うほか、全新生を対象としたオリエンテーションが行われる。



酒造業者自ら酒を振る舞った(10月15日、つくばセンター広場) = 食と酒東北祭り実行委員会提供

また例年、入学式の後には同会館周辺で学内のサークルや部活などが団体紹介のチラシを配るなど、新入生歓迎会(新歓)を行うほか、全新生を対象としたオリエンテーションが行われる。

筑波大学は卒業・入学式の詳細な日程を12月中にもホームページで公開する予定だ。

筑波大学と東北の酒造りが10月15日、16日につくばセンター広場(つくば市豊郷)で行われ、多くの来場者で賑わった。

# 食と酒で東北の今を知る

## 復興伝える写真展示も

東北地方の地酒や料理を巡る写真展示が、筑波大学で10月15日、16日に開催された。東北地方の地酒や料理を巡る写真展示が、筑波大学で10月15日、16日に開催された。

東北地方の地酒や料理を巡る写真展示が、筑波大学で10月15日、16日に開催された。

東北地方の地酒や料理を巡る写真展示が、筑波大学で10月15日、16日に開催された。

東北地方の地酒や料理を巡る写真展示が、筑波大学で10月15日、16日に開催された。

# 容易に窓ガラス粉砕

## 本紙実験 女性の方でも楽に



(上) 脱出ハンマーで割る前の窓ガラス  
(中) 女性記者が軽く1回たたくと簡単に割れた  
(下) 3、4回たたいたところで窓ガラスの大部分は割れた(9月29日、筑波大学新聞編集室で) = 岡田優太撮影

つば市で車上荒らしが連続発生している問題で、本紙は犯行に使われたと思われる緊要脱出ハンマーで車の窓ガラスを割る実験を行った。(330号で一部既報)実験では女性でも簡単に窓ガラスを割ることができた。つば中央警察署への取材によると、10月になって市内で同様の車上荒らしが散発しており、回響では警戒を呼びかけている。

緊要脱出ハンマーは車が水中などに転落した際、脱出のために窓ガラスを割るために使用する。窓ガラスを割るために使用する。窓ガラスを割るために使用する。

また、実験で車の窓ガラスが割れた際は大きな音は出さず、ハンマーを軽くたたいただけで窓ガラスが割れた。車上荒らしの犯行が横行する恐れが高まっている。

同署の調べでは、市内で9月6日、11日、9月に車上荒らしが発生しており、同市の発生件数は1、9月で96件となった。また、10月以降も大通りを中心に事件が散発しているが、犯人はほとんど盗難ハンマーを使っている。

筑波大学は18歳以上の学生を対象に、守谷市にある学生寮に共同生活するシェアハウスの入居者を募集している。守谷市共同で行う地方創生推進事業の一環として、地域住民と交流しながら学生に街づくりに携わってほしい。

訂正とおわび  
330号10面の掲載記事で「パイロットの西さきは」と記述しましたが、正しくは「訂正」です。お詫言わせておきます。



エイン・ビー・ソウ・ウィン

# 留学生の目

中学生のころ、日本の有名人やアニメを見たことが、日本に興味をもち、日本語を勉強し始めたきっかけだった。その文化を知ることが夢だった。現在、筑波大学で勉強しているため、その夢は叶ったように見える。

自分は今よりもずっと年目になるが、今でも日本人の間にさまざまな文化を感じている。文化の違いは、自分にとっての壁である。自分にとっての壁である。

この経験から自分自身が日本人に伝えたいことは、すべての外国人が英語を話さなくてもいいことだ。自分自身が日本人に伝えたいことは、すべての外国人が英語を話さなくてもいいことだ。

# 意思疎通の壁を感じる

私たちが留学生は行動する前にさまざまなことを考えている。この行動が自然に日本人の間で通じることがある。この行動が自然に日本人の間で通じることがある。

# シェアハウス入居者募集

## 守谷に住んで街づくり



実際にシェアハウスとして貸し出される住宅(10月20日、守谷市みずき野で)

筑波大学は18歳以上の学生を対象に、守谷市にある学生寮に共同生活するシェアハウスの入居者を募集している。守谷市共同で行う地方創生推進事業の一環として、地域住民と交流しながら学生に街づくりに携わってほしい。



# Who's Who?

本紙の4コマ漫画「パチキン先生」を担当

## 姉崎 信さん (心理4年)



「パチキン先生」のイラストを描く姉崎さん (10月27日、筑波大学新聞編集室で)



謎の教師「パチキン先生」

本紙の4コマ漫画「パチキン先生」の作者とある小学校に担任していたニトリ頭の謎の教師・パチキン先生と生徒のやり取りを描いた漫画で、今号(5話目(11面参照)・スナジオシ)の「紅の豚」を想起させる「飛べない鶴は、たの鶴です」という台詞なく「パチキン」が効いたネタが光る。「学生だけでなく教職員や保護者などにも読まれる新聞だからこそ、若手男

女笑ってでもやる作品にした。ニトリにしたのは、衝撃的で見えなくてもえるキャラにするため。キチフは小学4年生の時、飼っていたワトリで、気の抜けた表情をみに描く。キャラ設定にはこだわりがある。パチキン先生は美はむやれに気を使っており、服装は毎回変わる。中学生の台詞が決まっており、割れた卵のような表情を頭にかけた男子生徒は「登

坂(下サカ)くん、頭の右側にボーンを響いた女子生徒は、離れずちゃんと。4コマの構成は「3段オチ」。通常は1コマ目と2コマ目で話展開して4コマ目をオチ守るが、「パチキン先生」では2コマ目にも「突込み」を挿入し、4コマ目のオチに合わせる。「オチがはまるまで、4コマのどこか笑ってでもたろうれい」。三鷹市出身、小学1年生の時、自由帳に狼の言葉漫画を描いていた。学校の写生大会や作文コンテストでは常に入選。画力や文章力の高さを、周囲に「漫画家になれは？」と言

## 老若男女に受ける漫画を 高校時代から4コマを連載

われ、ぼんやと憧れた。中学生からは30ページほどの読み切り漫画を描くようになり、高校入学するもそれを集英社の「週刊少年ジャンプ」編集部に持ち込んだ。だが「著にも挿し掛からなかった」と苦笑いを浮かせる。「1コマの漫画がうまくなるのだから、たけついなさへは、多くの人に読まれることだった。そこで、全校生徒約500人全員に発行していた学内新聞の門下だった。それまで学内新聞には4コマ漫画がなく、「これはチャンス」と数話分を描き編集部に移した。すぐに採用され、始まった連載が、行先で電や地震にあつた生徒が主人公のギャグ漫画「天災くん」。常に消火器や防災袋を背負ったキャラクターなどで、作品は学内で一躍人気になった。知らない生徒や教員からも「面白」「ファンです」と声をかけられ、うれしかった。漫画家としての一歩を踏み出せたと感じた。その後も卒業まで

に2作の4コマ漫画を連載した。筑波大学心理学科に入学した直後に「週刊少年ジャンプ」に改めて読み切り漫画を持ち込んだ。髪の毛を短くして、斬新な視点が評価され新人賞の最終候補まで残った。その後、担当の編集者付き同誌への掲載を目指したが、1作を描くのに1カ月以上かかるに苦しむ。掲載は至らず。挫折に「漫画師の美は好きではないので」と悩む。筆を置いた時期もあったが、ゆくりでも楽しく描きたい」と思ううちに、学業が落ち着く来年以降には、インターネット上に漫画を公開する予定だ。漫画家のほかにも、大学で学んだことを生かせる家庭裁判所の調査員になるという夢も持った。「漫画家は違う人生を歩むことで、他の人に描けない『あなごさま』の漫画を描いて発信していきたい。」(田中開二教育学科3年、写真も)

**12月5日(月)**  
発行予定です

次号は

**編集後記**

秋が来ました。音楽、読書、食欲、スポーツ……。秋はさまざまな「〇〇」で彩られます。今号では学内の「秋」を多く記事にしました。10月中旬に来日した国際オリピック委員会(IOC)のワックハ会長は東京オリンピックの委員で、筑波大の職員に普通挑戦。五輪精神という大書を完成させました(1面)。5面では言語研究会管弦楽団の公演のほか紅葉をテーマにした記事も掲載しています。▼学内の秋イベントも盛りだくさんです。キッチンが試験導入され、昼休みにはケバブや焼きそばが食べられるようになりました。休みの日は、筑波大の学園祭「雙峰祭」が行われます。今年のテーマは「全部森のせい」です。今年も中北の文化企画「松美記念」も再開します。秋「を」楽しみたいと思います。(編集長の公儀のほか紅葉をテーマにした記事も掲載しています)

## 秋の落語会



観客からもらったお題で大喜利をする落語研究会員(10月10日、デイズタウンつくばで) = 越智小夏撮影

5面へ

## バスケ 関東大学1部リーグ戦



素早いドリブルでボールを運ぶ青木(10月9日、つくばカピオで) = 大西美雨撮影

9面へ

## カヌー・スラロームジャパンカップ



女子カヤック決勝で力強くカヌーを漕ぐ都田(10月23日、御岳渓谷特設カヌー競技場で) = 秋田耕平撮影

9面へ

## 卒業式・入学式の会場変更



来年の卒業式と入学式が行われる予定のつくば国際会議場(10月22日、つくば市竹園で) = 岡田優太撮影

10面へ

学芸

スポーツ

スポーツ

学生生活